

関東テニス協会ジュニアランキングポイント対象大会において 大会が開催できなかった場合のポイントの対応について

1. 中止の決定及び承認

国・都県・市町村など行政からの要請、会場の閉鎖(災害・大雨・大雪・地震・疫病など)、代替地無し・日程変更不可等により、止むを得ず開催できないと主催者が判断した場合、関東テニス協会ジュニア大会運営委員会に速やかに報告を行う。そのうえで理由が妥当と関東テニス協会が判断した場合、「中止の承認」を行いランキングポイントについて以下の対応をする。

2. 対象大会

- ①全国大会(G1)、関東大会(G2)
- ②全国に繋がる都県予選大会 ③全国に繋がらない都県クローズ大会 ④その他の承認大会

3. 中止決定の時期

- ①参加者確定前※ドロー作成前
- ②ドロー作成後
- ③開催途中

4. ポイント計算方法

大会開催の中止	参加者確定前 ※ドロー作成前	ドロー作成後	開催途中
G1, G2 大会	前年のポイント維持	1R の出場ポイント	プレイしたところまでのラウンドのポイントを入力
全国に繋がる都県予選大会	前年のポイント維持	※シーディングリストによる対応	プレイしたところまでのラウンドのポイントを入力
全国に繋がらないクローズ大会	前年のポイント維持	1R の出場ポイント	プレイしたところまでのラウンドのポイントを入力
その他の承認大会	前年のポイント維持	前年のポイント維持	プレイしたところまでのラウンドのポイントを入力

※開催途中で中止に関しては、終了時点のラウンドが種目ごとや種目内で揃っていないこともあるが、プレイが終了したところまでのポイントを入力する。また、試合途中で大会が中止となった場合は、終了しているラウンドのポイントとする。(例・3R の試合途中で試合が終了する前に大会が中止となった場合は、その対戦は成立していないため両選手は2R のポイントとする。)

※シーディングリストによる対応について

全国に繋がる都県予選に関しては、その後の関東大会の選考等に1都県でも開催できていない場合不具合が出てしまうことを考慮し、ランキング現状維持の考えの基、以下のような対応を行う。また、全都県が中止となった場合や2年連続で中止となった場合については、ジュニア大会運営委員会で検討する。

○シーディングリスト順位によるポイントの対応

- ・1位～4位 ベスト4のポイント
- ・5位～8位 ベスト8のポイント
- ・9位～16位 ベスト16のポイント
- ・17位～32位 ベスト32のポイント
- ・33位～64位 ベスト64のポイント

※ポイントは各大会のグレード表に準じて付与する。65位以下のフリーエントリー大会に関しても表に準じた順位のポイントを付与する(G3大会)

※ポイントを付与する場合はダブルエントリー対象となる。また、データ処理料が必要となる。
欠場届受理期日:通常通り大会初日の前日17:00まで

5. 対応方法

- ・大会主催者は、選手関係者に対し、対処方法のみ通知あるいはHP等により周知公開する。
また、中止となった場合の参加料取り扱いについて要項に明記する。
(例・1試合も行わなかった選手は、参加料を返金します。しかし、ポイントが付与される場合はデータ処理料が必要となりますので、シングルス1名¥150、ダブルス1組¥300をお支払いいただきます。)
- ・大会主催者の問い合わせ先を明記し、責任を持って対応する。

関東テニス協会ジュニア大会運営委員会

2021年6月21日公開決定

2021年8月5日改訂